

平成23年度学校関係者評価

1 学校関係者評価委員会

(1) 実施期日 平成24年2月15日(水)

(2) 評価結果

- 職業体験や進路ガイダンス、先輩の講話などキャリア教育が充実している。
- 学校は、集会時の整列・容儀指導徹底等を基本によく生徒を指導しており、問題行動の激減につながっている。部活動によるあいさつ運動にも期待している。
- 「東高モートレ」(国・英・数)等の実施により生徒の学力は把握、基礎学力の向上に力を入れている。
- 新たな取り組みを意欲的に行っており成果が期待される。
- 学校だよりの発行により、学校は学校行事などの学校の様子を保護者を始め学校の外によく伝えている。
- 生徒を中心とした学校行事(体育祭・文化祭など)やLHR、人生の達人セミナー等を通じて、生徒の自主性や他を思いやる心を育ててほしい。
- 学校はきれいに清掃され、教育に必要な施設・設備が整っている。

(3) 対応

- 特色あるコース制やキャリア教育をさらに生かすよう務めたい。
- 生徒募集について、オープンスクールや広報活動を通じて志願者増につなげる。
- 地域の本校に対する期待に応えるためにも進路実績をさらに向上させる必要がある。一層の基礎学力の充実を図り、生徒の希望及び能力に応じた適切な進路決定を目指してさらに努力したい。
- 学校行事や生徒会活動、ボランティア活動、朝の読書等をとおして生徒たちに学校や地域への誇りと感謝の心・思いやりの心を引き続き育てたい。
- 本校のホームページを大いに活用し、学校だよりを含め、教育目標や経営方針、学校現況等の広報活動に努め、地域に発信したい。
- 家庭の教育力向上のため、PTA総会の出席率の向上を今以上に高めることをはじめ、学校活動への協力を保護者に呼びかけたい。

(4) 学校関係者評価委員については学校評議員と同じとした。